



新しい年を迎えて

# 郡上市合併・市制施行二十周年 くすつと郡上 めつと郡上

謹んで新年のお慶びを申し上げます。市民の皆様には、お健やかに新春をお迎えのことと存じます。

昨年までの新年のご挨拶では、新型コロナウイルス感染症への警戒についてお願いをしてまいりましたが、今年は四年ぶりに、行動制限のない晴れやかなお正月となりましたことを心から嬉しく思います。

さて、郡上市は、今春三月一日に合併・市制施行二十年を迎えます。郡上市誕生以来、産業・雇用の充実、道路等社会基盤の整備、子ども子育て環境の整備、地域の文化振興、財政の健全化等々「活力あるふるさと郡上」づくりに向け、市民の皆様と共に一歩いっば歩みを進めてまいりました。人口減少対策や、昨今の物価高騰等に伴う市民生活の支援、地域経済の活性化、脱炭素社会の構築など課題はいくつかございますが、この二十年の歩みを次代につなぎ、この先も「ずっと郡上」「もっと郡上」のスローガンのもと、生き生きと暮らせる地域づくりに向けて市民の皆様と共に考え行動してまいりたいと思います。また、新たなスタートとして、今春四月には大和地域の四つの小学校

が統合され「大和小学校」が誕生します。昨年は開校に向けた準備が進められたほか、秋には、令和三年度から取り組んでまいりました「郡上東氏八〇〇年・古今伝授五五〇年祭」のフィナーレを飾り、創作オペレッタ「東氏ものがたり」が四つの小学校の児童の皆さんによって上演されました。コロナを乗り越え、「オール郡上」で力を合わせた舞台づくりはかけがえのない経験であり、今後の大きな糧になることと存じます。なお、美並振興事務所の庁舎も、これまでの美並健康福祉センターさつき苑の建物の一部を大幅に改装したうえ移転し、二月には新たなスタートをすることとしております。

結びとなりましたが、世界に目を向けますとロシアのウクライナ侵攻に加え、イスラエル・パレスチナの軍事衝突の激化など混沌とした状況が続いています。

今年こそは、どうか世界に平和が戻り、すべての人々にとって希望に満ちた佳い年でありますようお祈りし、新年のご挨拶といたします。

郡上市長 日置敏明



## 新年のご挨拶

# 奏でよ、人生

あけましておめでとうございます。

市民の皆さまにおかれましては、夢多き初春を健やかに迎えのこ  
ととお慶び申し上げます。

また、日頃より郡上市の発展と議会活動に対し格別のご理解とご協  
力を賜り心より御礼申し上げます。

昨年五月、長く我々の生活を脅かしてきた新型コロナウイルス感染  
症が五類感染症へと移行されました。染み付いてしまった不安に圧さ  
れ、どこかぎこちない再スタートとなりましたが、不安は徐々に希望  
となり、明るさとなり、元気となり、郡上市のみならず日本中に笑顔  
あふれる日常が戻ってきたことは言葉では言い表せないほどの喜び  
となりました。急激な物価の高騰など、未だ暮らしの上での課題は多  
くありますが、郡上市にとっては明るい話題もあります。

まずは、本年三月一日、郡上市は「二十歳」の大きな節目を迎えま  
す。七つの地域がひとつになって以来、郡上市を想い、力強く歩み続  
けてこられた市民の皆さまに敬意を表しつつ、次世代、そのまた次世  
代へと末永く禱を繋いでいかれることを願ってやみません。

また、大和地域では四つの小学校が統合され、新たに「大和小学校」

が誕生します。思い出の詰まった旧校舎とのお別れは、子どもたちは  
もちろん地域の皆さまにとっても一抹の寂しさがおありかと思いま  
すが、新しい学び舎から子どもたちの元気な明るい笑い声が聞こえて  
くる日も、もうすぐそこまできています。温かく見守って下さいませ  
ようお願い申し上げます。

結びに、一曲の楽譜をご紹介します。曲名は『My life』私  
の人生』。

この楽譜、人生を生きる一人ひとりに与えられているそうです。喜  
びのときは明るいテンポで、悲しみのときは肅々と、誇らしいときは  
荘厳に、怒れるときは打楽器を思いきり！と、すべて演奏するあなた  
次第。この楽譜を、どのような心で、どのように奏でていくのか。そ  
れは自由であり、誰にも強制されない平等な権利でもあります。

世界では今なお紛争が絶え間なく起こり、罪のない多くの人々が犠  
牲となっております。一刻も早く世界中の人々に、思いのままに人生を  
奏でる自由と平和が訪れることを心からご祈念いたしますとともに、  
郡上市民の皆さまお一人おひとりが温かい心と勇気の旋律で令和六  
年を謳歌されることをご祈念申し上げます、新年のご挨拶といたします。

郡上市議会議長

田代はつ江